



# ひとみ輝く学校

向学 友愛 自立

<https://akunet.akune-school.net/>

阿久根市立阿久根中学校  
学校だより 12月号  
令和 2年12月11日

## 正月の過ごし方

校長 濱田 和幸

もうすぐ波乱の令和2年が終わり新しい年を迎えることとなります。人により家庭により千差万別ではあると思いますが、これまでの私自身のお正月の過ごし方をご紹介します。

まず、今年最後の日、つまり大晦日の夕方はテレビに釘付けでした。小・中学生の頃は国営放送の○白歌合戦と民放の日本レ○ード大賞が同時に放映され、チャンネルを交互に切り換え、ひたすら観ていました。ちょうどコマーシャルの時間がトイレという感じです。そして年越しそばが出てきて、いよいよ今年が終わりだと実感します。母の作るそばの麺はまちまちで、短いのあり太いのありでした。それでも専門店で売られているものより、どこか「味」がある気がしました。

その頃は前日が「餅つきの日」と決まっており寒い中、親戚やいとこなど、みんなで庭に出て餅をついたりこねたりしました。当時どの家庭にもあった杵(きね)や臼(うす)は今では機械に代わり、何かのイベント以外にほとんど見ることはなくなりました。私の家では「馬小屋」と呼ばれるに場所に大切に保管されていました。

正月を迎える準備も怠りません。大掃除で障子を張り替えたり(その時に障子紙にボコボコ穴をあけるのは快感でした)、車のフロントにミカンや日の丸を模した「しめ飾り」を付けた頃もありました(最近はそのような車を見かけなくなりました)。この時期には道路脇でしめ縄などを売る人もいました。

初日の出を見るために仲間や家族と都井岬まで出かけたり、開聞岳や霧島の山に登りに行ったこともあります。夜中に出発してなんとかいい場所を取りたいと考えます。しかし、みんな思うことは同じです。岬までの道路が大渋滞していたり、駐車場がすごく離れていたという経験をしました。それでも、凍えるような寒さと肌を刺すような空気の中で見る「日の出」には感動しました。また山では見ず知らずの他人どうしがすれ違う際に「おめでとございます」と気軽に声を掛け合うことはとても新鮮で清々しい気持ちになれました。

歌番組が終わると画面が除夜の鐘を映し出しカウントダウンが始まります。夜中の12時ジャストに家族同士で「明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。」と正座して挨拶するのが恒例でした。この日だけは、子どもも深夜まで起きていることが許されました。

元日の過ごし方といえば、まず、あの大量の新聞を隅から隅まで読み、輪ゴムでくくられた年賀状一枚一枚に目を通します。その後近くの神社にお参りに行きます。人混みに押されながら、鈴のついた縄を大きく振り回し「今年一年…」とさい銭の額に見合わないほどたくさんのお願いをし、おみくじを引きます。帰宅後は雑煮を食べ、延々と続くお笑い番組と駅伝中継を観て過ごします。おせちは円形の器にゴボウやかまぼこ、小魚の佃煮や昆布まきなどが並べられていました。ただ、それが朝・昼・夜と続くため、さすがに他のものを食べたくなり、カレーライスやラーメン、うどんというお手軽なメニューにシフトした気がします。

親戚の集まりはお正月とお盆の2回がメインで、いとこたちと話すことや、めったに会えない県外の親戚から多めのお年玉をもらうなど楽しみがありました。こちらの予想を上回る金額が袋に入っていた時の感動は「ああ～お正月が毎月あればいいのに～」と本気で思うことでした。いつも、もらう前に今年の合計金額を予想しておき、実際の額がそれを上回ると特にうれしいものでした。

今はご存じのとおりお互いが集まる機会がなかなか持てませんが、みなさん来年は、どんなお正月を迎えられるでしょう。

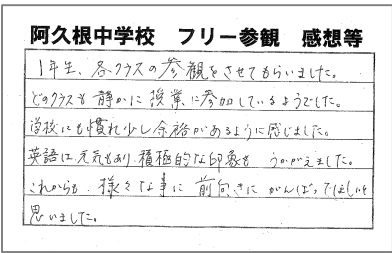
## 「かごしまの教育」県民週間 11.2~11.6

毎年11月第1週は、本校においても「フリー参観」週間としています。

今年度は、期間中に20名来校されました。その前の週の校内文化祭の来校者も含めると、150名を越える来校者数となりました。

コロナ禍において、学校行事への参観に制限を設けている中で、このように多くの方々、本校の教育活動に高く関心をもたれ、来校して下さることに感謝するばかりです。

今後とも阿久根中学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。



## 読書月間プロジェクト 11.2~12.7



校内「読書月間」はイベントが盛りだくさんです。図書委員会のメンバーも、その準備に余念がありません。

期間中は、一度に本を4冊借りることもできます。その他、「読書ビンゴ」「くじ引き」、図書委員による「読み聞かせ」も行われます。

「読書の秋」に皆さんも、新しい一冊を手にとってみてはどうでしょうか。

## 心の教育の日 12.1(火)

12月は、人権月間として、人権について改めて考える機会が多くあります。

本校は12月の授業参観で、全学級で一斉に「道徳」の授業が行われ、多くの保護者の皆さんに参観していただきました。

現在、特別の教科「道徳」として、教科と位置付けられたこともあり、考え議論する道徳へと授業の在り方も研究が進められています。



## 校内人権週間 12.4~12.10

国際連合は、1948年12月10日、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、世界人権宣言を採択しました。この日が「人権デー」とされ、法務省も「人権週間」を定め、人権尊重思想の普及高揚に努めています。

本校でも今年9日に「人権教室」を実施し、講師をお招きして身近な人権問題について学習を深めました。

差別や偏見のない未来の実現に向け、立ち止まって考える機会となったと思います。



## 今後の主な行事予定

月	日	曜	主な行事
12	12	土	校内駅伝・持久走大会(番所丘公園)
	17	木	標準学力検査(CRT)
	24	木	二学期終業式(給食あり)
	25	金	第2回市中学生会議
1	8	金	始業式(給食あり)
	9	土	土曜授業日
	13	水	鹿児島学習定着度調査(1・2年) 第4回実力テスト(3年) ~14日
	15	金	授業フリー参観日
	22	金	阿久根中学校入学説明会
	25	月	私立入試スタート
2	5	金	立志記念講演会

## 入賞おめでとう!

市小・中学校読書感想文コンクール	特選	1年	小田 悠月
市小・中学校読書感想文コンクール	特選	2年	中尾 璃桜
市小・中学校読書感想文コンクール	特選	2年	伊田 虎哲
市小・中学校読書感想文コンクール	特選	3年	大尾 愛香
市小・中学校読書感想文コンクール	特選	3年	中村 爽椰
アクネススポーツ旗争奪野球大会	優勝		野球部
「こころを紡ぐメッセージ」コンクール	大賞	2年	春田 優希
市中学校英語暗唱大会	最優秀賞	1年	新坂 心優
			山口さくら
市中学校英語暗唱大会	優秀賞	3年	中村 爽椰
薬物乱用防止啓発ポスターコンクール	観賞会賞	3年	福永 乃亜
薬物乱用防止啓発ポスターコンクール	出会賞	3年	中村 爽椰